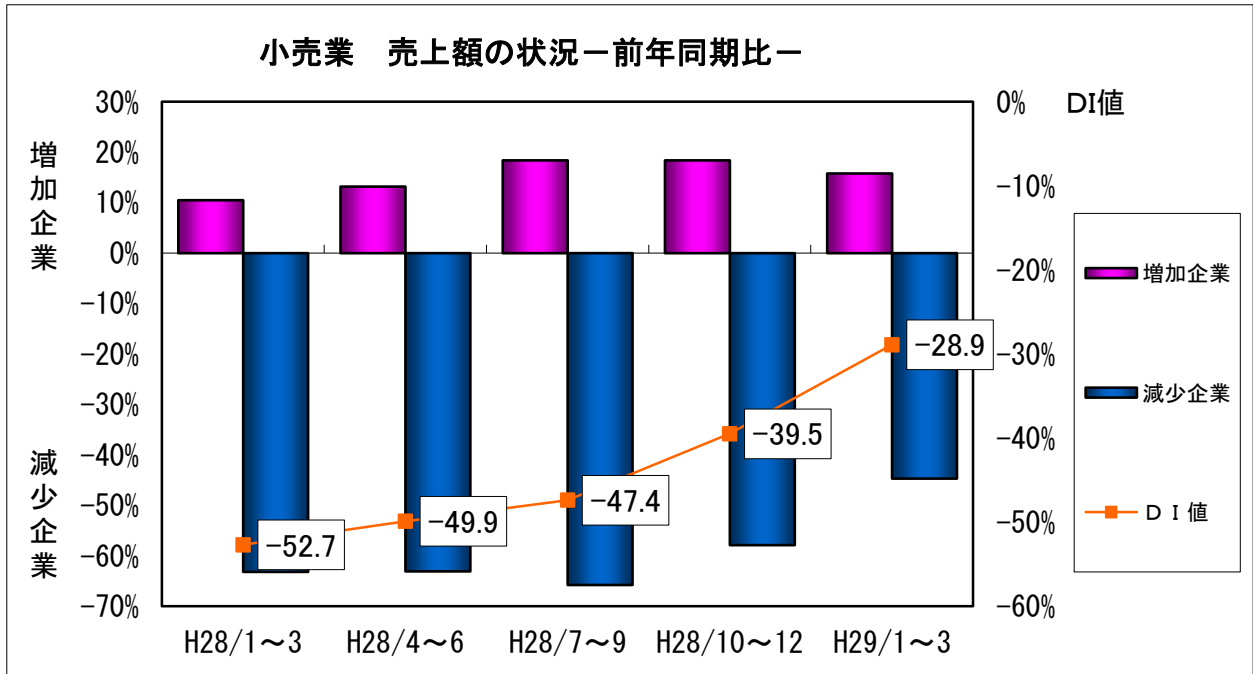




(2) 主要項目の概況（前年同期比）

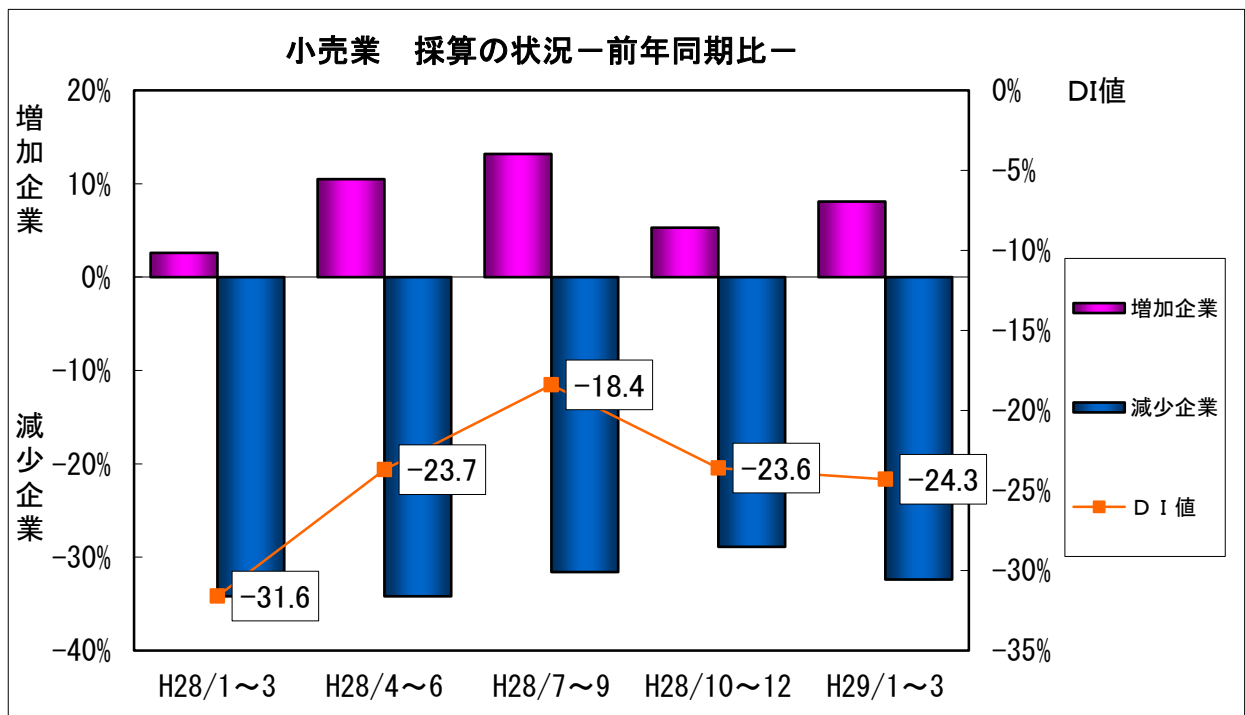
①売上額（前年同期比）

今期の売上額D I値は▲28.9。前期の▲39.5から10.6ポイント上昇した。来期見通しは、▲29.7とやや下落の見通し。



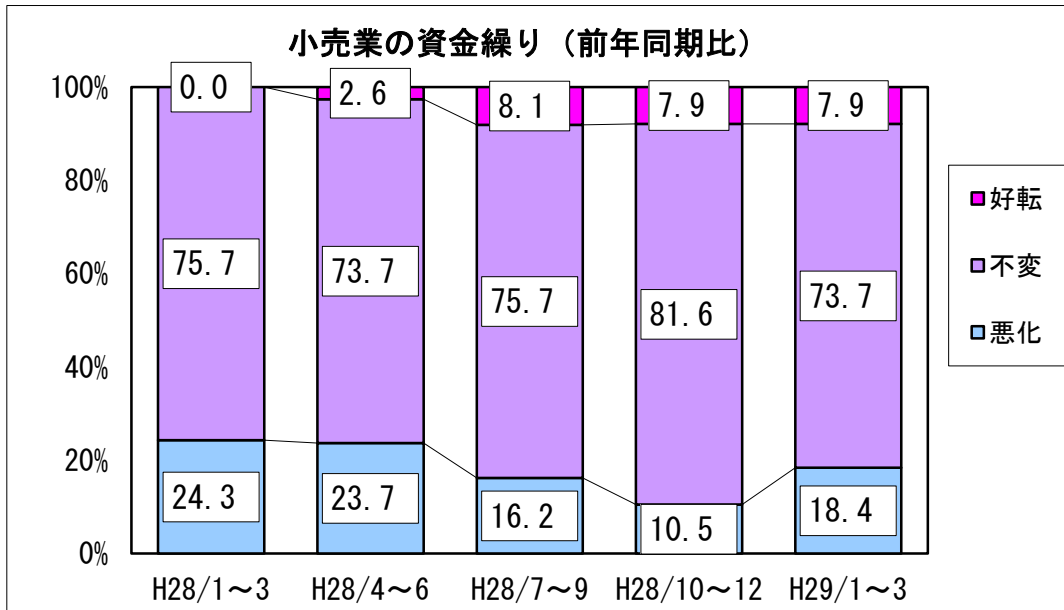
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲24.3。前期の▲23.6から▲0.7ポイントの下降となった。来期見通しは、▲21.6と改善の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

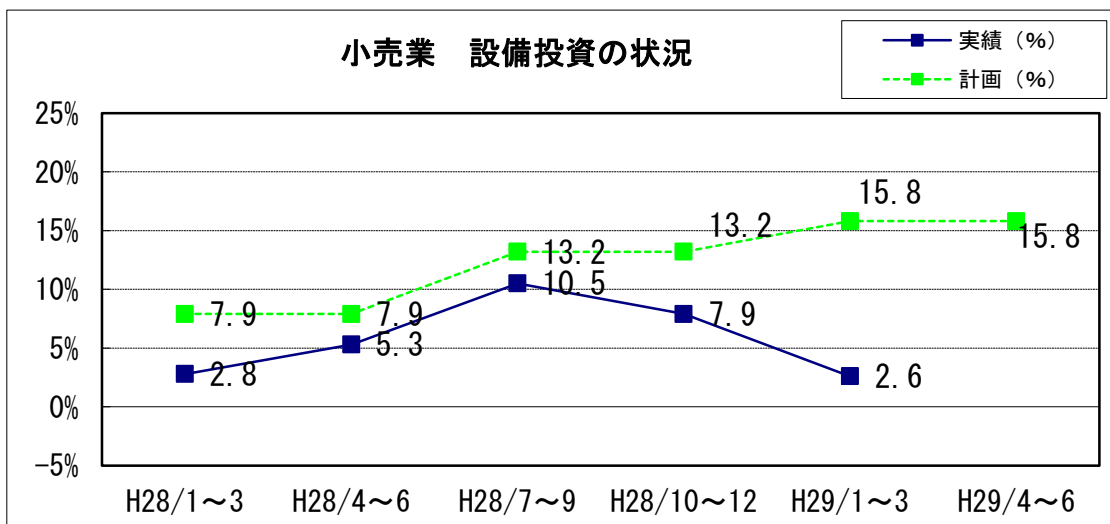
今期の資金繰りD I値は▲10.5。前期の▲2.6から▲7.9ポイント悪化した。来期見通しは▲8.1の見込み。



④設備投資 新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	店 舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	3	0	2	0	0	0	1	0	0	35
(%)	7.9	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	92.1
今期実施 (実数)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	37
(%)	2.6	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.4
来期計画 (実数)	6	0	2	0	1	4	1	0	0	32
(%)	15.8	0.0	33.3	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	84.2

今期設備投資を実施した企業は1社（2.6%）。前期（平成28年10~12月期）の実施企業3社（7.9%）から減少。来期は6社（15.8%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 47.4%→今期 52.8%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 47.4%→今期 44.4%)
- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 34.2%→今期 38.9%)

となっている。

